

アイデアソン班ごと発言まとめ

【A班】

城端・氷見線の利用増には、「市民が声を上げることが重要」との意見があつた。高校生の視点から、生徒会のネットワークを使って生徒同士が連携したり、「探求の時間」に市民団体が連携して内容を深めたりしてはどうか、との意見もあつた。

みんなで考え、実情を発信することが必要。近い将来、高校生になる中学生や中学校PTAを巻き込む活動をしてはどうか、という声もあつた。

◇現状で不便な点

- ・高岡駅、新高岡駅での乗り換えの接続が悪く、待ち時間が長い。
- ・本数が少なく、選択肢がない。始業時刻にちょうどよい列車がない。時間帯によってはほとんど走っていない。
- ・満員で乗れないことがある。特に朝夕は、高齢者には乗ること自体、無理な場合もある。
- ・揺れがひどい。メンテナンスが悪く、線路が波打っている
- ・雨や雪で簡単に運休になる。駅の駐車場の除雪がされていない
- ・駅舎にトイレがない。夏は暑く、冬は寒い。
- ・駅と自宅・目的地の間の足がない

◇考えうる改善策

- ・パターンダイヤ化や本数増による乗り継ぎ改善。富山への直通列車増も。
- ・車両を改良し快適に
- ・スタッフ増員やメンテナンスの改善
- ・パーク＆ライド駐車場の整備。料金は無料化できるだけ低価格にしないと、勤務先まで車で行ってしまいかねない。
- ・駅舎に冷暖房を
- ・鉄道に親しんでもらうために駅でイベントを
- ・現状を地域の皆さんに知ってもらう情報発信が必要

◇その他

- ・送迎がないと子育てができないのは大きな負担。人口流出につながる
- ・高岡市内には高校生徒会のネットワークができている。県全体に広げる話もあるので、そこで交通の問題を取り上げてはどうか。

以上